

KOSEN の窓

路、有明海沿岸道路、佐賀発港など、交通網も整備されており、地域の付加価値を高めるよい立地となっております。

このような中で、有明高専はこれまでの高度技術者育成の姿勢を堅持するとともに、地域に根

社会・市民の発展に寄与したいと考えています。地域と連携してイノベーション(革新技術・革新産業)を創出することが大きな目標です。教職員・学生を含めた国際性の醸成も、学校の重要な役割としてとらえています。

美しい有明地域 とともに！

有明高専校長 高橋 薫

着任のため大牟田駅に降り立ちました。遠くには雲仙を望む美しい印象でした。街で道を尋ねたり、お店でお話をしたりする機会があり、人々の親切さにも触れました。

着任地の有明高専のある有明圏域は、水が豊かで、冬も温暖な気候に恵まれた伝統ある大変に素晴らしい地域です。炭鉱からバイオ・リサイクル産業への転換、秀でた農業や木工技術が継承されています。新幹線、高速道

ざした産学官連携、地域連携、人材育成に大きく目を向けていきます。

4月からは創造工学科という新しい学科を創設。学校全体が多様な複合的な技術分野に対応できる姿勢を示しました。

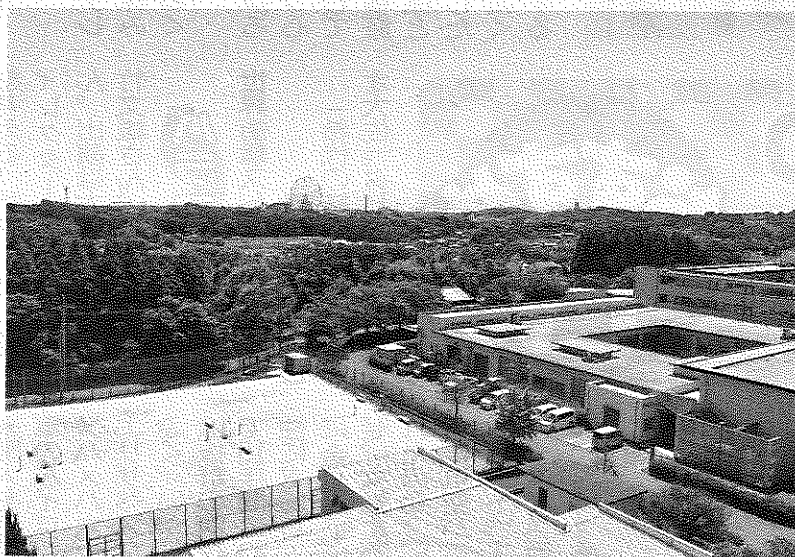
近年の産業構造の変化に適応し、この美しい地域

高専を見てもう一つが何よりの喜びですのでご期待です。

コラムの名前は「KOSENの窓」(こうせんのみど)としました。K

OSENは高専の国際語です。世界にも開いた高専としての心を示したもので、ぜひ覚えてください。

(不定期掲載)



有明高専の校舎(手前)から、うっすらと見える雲仙を望む

有明高専